

## 大分市地産地消サポーター活動

2016/1/31

大分市農水産物産地見学ツアー参加

- ・佐賀関漁港にて「関アジ、サバの荷捌き場」で現地漁協責任者による案内と取組説明【関ブランド】でなく大分市/県ブランドに育てるためにも県民が年に一度食することで地消ができる。そういう地盤を作れば大分に行けば「食べれる」という【ご当地価値を作れる】と実感できました。貴重な食材を観光資源に育てる取組が重要
  - ・池永農園でのきゅうり栽培
  - ・岡松園芸のミツバのハウス栽培
  - ・日名子農園の水耕セリ
- (独自の工夫で取り組む有名な産物を地元を挙げてバックアップする重要性を感じました)

